第 1WG 座長論点メモ
(統計調査の整理合理化の考え方、統計の評価、統計基準の設定)

平成 20 年 4 月 7 日
美添 泰人

I 統計調査の整理合理化の考え方

- 1 統計調査の整理合理化を行う目的・必要性は何か。今後、整理合理化にどのように取り組んでいくべきか。
- 2 これまでの統計調査の整理合理化は、どのように行われてきたのか。また、どのように評価するか。
- 3 各府省では、統計調査の整理合理化に、どのような方針で取り組んでいるか。また、整理合理化に当たって、ユーザーニーズとの関係をどのように判断してきたか。
- 4 政府全体の既存統計調査の整理合理化指針についてどのように考えるか。

II 統計の評価

- 1 各府省では、どのように既存統計の評価を実施しているか。
- 2 評価の視点・基準をどのようにすべきか。諸外国あるいは国際機関では、どのような基準で評価しているか。
- 3 評価は、どのように実施するのが効果的・効率的か。評価とその結果を反映させる仕組みをどのようにすべきか。
- 4 政策評価との関係をどのように整理すべきか。

Ⅲ 統計基準の設定

- 1 現在、わが国では、どのような統計基準が設定されているか。また、国際的には、どのような統計基準を整備しているのか。
- 2 今後、整備・検討すべき統計基準とは何か。その中で、優先的に取り組むべき課題は何か。
- 3 統計基準の見直しをどのようにすべきか。定期的に見直しする必要性はあるか。
- 4 標準統計分類以外に、統計基準として必要なものはあるか（例えば、季節調整や指数の基準改定等）